

八尾市時報

発行所 八尾市役所 行定金次郎 秀文社 毎月1回(10日発行) 発行部数 28,300 定価 一部5円

人権擁護相談

人権を犯されてお困りになったりおられる方は、ご連絡なくご相談ください。 一月十八日午後二時から 市役所相談室 相談内容の秘密は固く守ります。

市税はぜひ年内に

市税完納促進運動月間

市発展の原動力

市民税・固定資産税・保険税など

毎年十一月一日から三十日までを「市税完納促進運動月間」として市民税、固定資産税、都市計画税などの市税一〇〇%納税を目標に市税完納促進運動を行なっています。

この運動は皆さんの福利を増進し、公益事業を促進するため進んで納税に協力をお願いいたします。少しでも徴税費などの費用を削減し市本来の公益事業を推進する運動です。皆さんのより一層のご理解あるご協力を願います。

納税運動は毎年成果をあげ市税の年度別収入歩合は市制施行当時より暫時上昇しています。これは皆さんの納税に対する心からの協力によるもので、深く感謝してまいります。市税はご承知の通り市の年間予算の約半分を占め市発展の原動力として市民生活の福祉増進の財源となつております。

気をつけよう火の始末

十八日から歳末火災予防運動

秋の全国火災予防運動は十月二日で終了しましたが、引続き十二月十八日から三十一日まで歳末火災予防運動が行なわれます。

特に年末は全国的に火災が頻発しますので、もう一度火の元を点検していただき、年末年始の火災予防にご協力を願います。



すずきの火災予防

毎年秋から冬にかけて横暴(すずき)の火災が多く、今年も八尾市内ですでに十件発生しています。どうか次のことに注意のうえすずきの火災予防にご協力下さい。

- ▽ 煙道は完全にしようか、特に煙体の黄地にも煙灰が溜まらぬようよく調べて下さい。
 - ▽ 煙突は屋根裏や、天井板と接していないか、また、屋根土が六分程度以上突出しているかを調べて下さい。
 - ▽ 農具小屋の住宅、納屋などの建物の近くにすずきを立てないようにして、煙突の飛火などによる危険な距離を調べて下さい。
- 来年二月から
- 小児マヒ予防接種
- 最近、特に増加している急性灰白髄炎(小児マヒ)にかからないよう予防対策がたてられ、次の通り予防接種が行なわれることになりましたので、該当の方はぜひ受けられるようにして下さい。
- 接種対象者 市内に任んでいる乳幼児で昭和三十四年七月一日から昭和三十五年六月三十日までの間に生まれた方。
- すでに予防接種を三回受けられた方は、こんどの接種は除外されますが、第一回を受けられ、第二、三回を受けられない方は、この機会にぜひお受け下さい。
- 料金 予定価格一回 四〇四円
- 該当者の方は、住民登録台帳に
- よって各自にお知らせしてありますので、該当者の方で住民登録をしていない方は、早急に登録して予防接種を受けるようにして下さい。
- 接種予定日
- 第一回 昭和三十六年二月上旬
 - 第二回 三月上旬
 - 第三回 十月上旬

市営住宅

当せん者

今年度の市営住宅三十三戸については、八〇二名の申込みがあり、去る六日市営ホールで抽せんの結果、次の通り当せん者を決定しました。

- 一一、一六、四二、五〇、七九
 - 一一一、一一七、一四一、一六四
 - 一九四、一九七、二五八、二七二
 - 三〇一、三一、三四五、三七四
 - 三七五、三九六、三九八、四二一
 - 四三二、四三六、五三三、五五五
 - 五九八、六三八、六五四、六五五
 - 六六九、六八二、七三〇、七三九
 - 補欠六八〇、七三六、三六

悪から守ろう青少年

不良化防止運動

青少年の不良化防止対策は、全国的な問題になっていますが、市でも、「青少年を悪から守ろう」という運動が活発に展開されています。

この運動の一つとして、教育研究会生活指導部が去る十一月初旬から、不良化防止について調査研究をすすめています。次のように特に保護者や市民の皆さんにぜひ協力をお願いします。

▽ 不良化を早く発見する方法。

(一) 服装

学校で規定されている服装をみだすようになると危険です。例えば、上衣のボタンやボタンをはめず、色のジャンパーを着たがる。靴をはかないで、突かけのよ

りをして、家の周りに踏台になるような梯子や箱などを置かないこと。

▽ 自走車、オートバイ運転に注意

自走車、オートバイ運転に注意。自走車、オートバイ運転に注意。自走車、オートバイ運転に注意。

▽ 少年の不良化防止と刃物所持に注意

少年の不良化防止と刃物所持に注意。少年の不良化防止と刃物所持に注意。

▽ 家庭の無関心

家庭の無関心。家庭の無関心。家庭の無関心。

▽ 家庭の無関心

家庭の無関心。家庭の無関心。家庭の無関心。

貯蓄は家庭の幸福と

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。貯蓄は家庭の幸福と。

農産物展示会 一〇六人が受賞 昭和三十五年度の農産物展示会評会が去る三日市営ホールで行なわれ、それぞれ苦心の農産物約三〇〇点が出品されました。審査の結果、次の方々が入賞されました。

- 一 稲(人参)、府農業改良会賞
 - 二 山(大根)、市議会議長賞
 - 三 山(大根)、市議會議員賞
 - 四 山(大根)、市議會議員賞
 - 五 山(大根)、市議會議員賞
 - 六 山(大根)、市議會議員賞
 - 七 山(大根)、市議會議員賞
 - 八 山(大根)、市議會議員賞
 - 九 山(大根)、市議會議員賞
 - 一〇 山(大根)、市議會議員賞

歳出総額の三〇・四%

新市建設への事業費

収入も順調に伸びる

市の財政事情は毎年一回公表することになっていますが、今回は昭和三十四年度の決算について説明します。市の財政は、運営のよきあしによって市民の生活に直接間接にひびくことは今更言うまでもありません。そのため、皆さんと密接な関係にある市の財政の実情を、ご理解をうかがい、ご協力をお願いするものです。

告示第九十六号

地方自治法第二百四十四条第一項と八尾市財政事情の作成及び公表についての条例の定めるとり八尾市の昭和三十三年度財政事情を公表します。

昭和三十五年十二月十日

八尾市長 脇田 機 敏

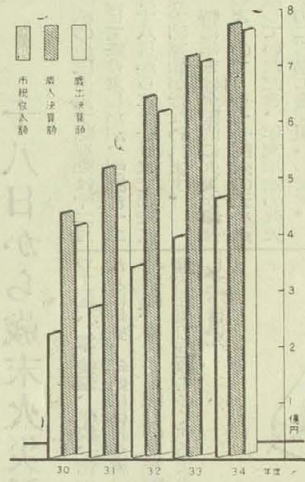
最近の地方財政

劇進していた地方財政も、過去数年にわたる国と地方を連帯しての努力によって全体としては好転しつつあるといわれますが、中学校生徒の急増に伴う施設費、市民生活の急激な向上等に対応して行

膨張する財政規模

みんなの力で連続黒字

当市は昭和二十三年四月に市制を施行し、その後の隣接町村の合併などによって人口二万八千三百三十五年国勢調査面積四千二百三十一平方メートルになりました。



最近5カ年の決算状況図(第一図)

事務の合理化が必要

こうした財政の動向を背景にした昭和三十四年度の実績について説明します。

三十四年度の当初予算は六億九千九百四十万を計上しましたが、その後四回の追加増正を行ない、最終予算額は八億三千六百一十一万九千三百七十円になりました。この予算に基づいてそれぞれの経費を執行した結果、三十四年度の収支実績は別図のとおりです。

教育、社会福祉事業など積極財政を推進

設計画に基づき積極的に行行政水準の向上を図ることに留意し、先に述べました人件費を中心とする義務的経費の増加にもかかわらず、歳出総額の三〇・四%を確保し、前年比にして三十三年度の二億三千三百三十四年度の事業費を確保できたことは三十四年度財政運営の特色の一つです。この事業費の内訳をみると、一般事業として市内勤労者の福祉の増進、また衛生生活の向上の一環として衛生保健施設を兼ねた労働会館の完成を



福祉会館—清水町



労働会館—山本地区

水道業務状況公表

この公表は地方公営企業法第四〇条と八尾市公営企業に関する条例によって公表するものです。

当期は、工場と団地住宅の増加に伴って配水設備の増設が必要となり、今年度は一、七四九立方メートルの増設を完了し、一六、八九一立方メートル増加し、こと

に八月の配水量は七三、〇八八立方メートルとなり、最初の計画予算を上回ったため、昨年度よりも五、六四、六一〇立方メートル増加したことになり、今後配水量は上昇の途

受水量は上昇の一途

逐次設備を充実

をたどることが予想されます。従って自己水の増産能力を十分確保するため、旧施設の沈没池改修と新設池改修工事を行なう必要に迫られたわけ

また、漏水漏れ対策として配水管工事として重点的に一部を行ないましたが、夏期の実情を基礎として根拠的な計画を立て、これを下期から順次工事を進める予定になっています。

以上のよう施設整備の急務は今年下期も引き続き進められ、このため緊急事項が相当数増加することが予想されます。なお、第二期配水管工事の進捗状況を

昭和三十四年度 上半期損益計算書

営業収益	65,909,910
営業費用	55,69,841
営業外収益	224,339
営業外費用	5,877,889
当年度純利益	5,187,819

貸借対照表 (9月30日現在)

資産の部	
有形固定資産	309,914,023
無形固定資産	3,046,860
投資	85,000
流動資産	24,238,608
資産合計	337,284,491
負債の部	
固定負債	3,914,257
流動負債	42,647,700
負債合計	46,562,007
資本の部	
資本金	274,335,404
剰余金	16,487,080
資本合計	290,822,484

物件費の徹底的節約

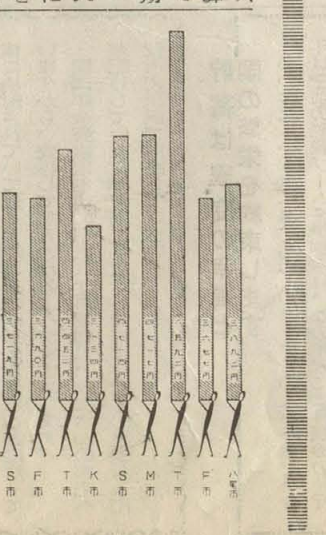
一般物件費については、例年の緊縮方針に基づき三十四年度においても可能な限りの徹底した削減を図りました。

の住宅難解消のため、市営住宅を大正地区に三十三建設、長瀬川改修、久宝寺水路補修事業など新市建設のため不可欠の基本事業についてもそれぞれ財源を重点的に配分し、本年度計画事業の完成を図りました。

このように、三十四年度は市民福祉の向上をはかり、都市発展に即した公共的施設の充実などを積極的に推進してまいりましたが、次にこの財源についてはどのようにして調達したかについて説明します。



近く竣工の高安山登山道路



衛星都市人口類似団体市民一人当り負担額(第二図)

団体	昭和三十三年	昭和三十四年	昭和三十五年
S市	291.2	59.1%	316.7%
F市	38.2	40.0%	23.0%
T市	27.9	55.7%	30.4%
K市	33.3	57.4%	28.7%
S市	29.6	57.0%	33.4%
M市	27.6	50.0%	22.4%
T市	28.8	41.8%	28.4%
F市	29.3	34.4%	30.3%
F市	35.8	35.8%	30.4%
T市	27.5	59.8%	32.9%

府下人口類似団体の財政構造(第四図)

を続ける市財政

度財政事情の公表

以上の問題は、人件費の増加が

の増大が、市の財政運営

の増大が、市の財政運営

歳入総額の六割

収入 景気と共に伸びる

